


事業者名	横浜市								
機器名	示差熱重量・走査熱量分析装置 Thermo Plus EVO2								
写真									
特徴・用途	<p>試料を加熱または冷却しながら重量や熱量等の変化を測定することで、高分子材料・金属・セラミックスなど様々な材料の熱に対する物性を評価する装置です。地域の表面処理関連企業やものづくり企業における製品部品材料の安定性評価など製造現場の要望に即した測定を変化を観察しながら評価でき、新規な機能性材料、表面処理膜の開発・評価にも有用な装置です。</p>								
設置場所	横浜市工業技術支援センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成29年12月	0	0	0	件数(件)	時間(時間)	0	0	0
	平成30年1月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成30年2月	1	0	0	0	0	0	1	1
	平成30年3月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成30年4月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成30年5月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成30年6月	1	0	1	0	0	0	0	1
	平成30年7月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成30年8月	2	0	2	0	0	0	0	2
	平成30年9月	1	0	1	0	0	0	0	1
	平成30年10月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成30年11月	1	0	0	0	0	0	0	0
	平成30年12月	5	2	1	0	0	0	0	3
	平成31年1月	4	5	0	0	0	0	0	5
	平成31年2月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成31年3月	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者等の声	測定中に観察できるようになり、非常に有用になった、という声が多くありました。								
補助事業概要 の広報資料	https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-027koho.pdf								